

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		組織犯罪対策の強化				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	③
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	94,389	79,790	77,008	66,186	63,410
		<116,981,772>	<125,096,438>	<119,706,518>	<112,965,414>	<138,464,249>
	補正予算	0	0	0		
		<9,773,369>	<18,872,041>	<40,403,411>		
	繰越し等	0	0	0		
		<10,583,225>	<8,080,084>	<18,154,694>		
	計	94,389	79,790	77,008		
		<137,338,366>	<152,048,563>	<178,264,623>		
執行額	59,653	39,415	47,194			
	<121,094,872>	<124,164,629>	<117,470,023>			

政策評価調書（個別票2）

政策名		組織犯罪対策の強化					番号	③	(千円)	
		予 算 科 目					予 算 額			
		整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額		31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	警察庁	組織犯罪対策費	組織犯罪対策の強化に必要な経費	66,186		63,410	
	小計							66,186 の内数		63,410 <〇〇,〇〇〇> の内数
対応表において◆となっているもの										
	小計							の内数		の内数
対応表において○となっているもの	○	1	一般	警察庁	科学警察研究所	研究・鑑定等に必要な経費	< 799,682 >		< 819,872 >	
	○	2	一般	警察庁	警察活動基盤整備費	警察活動基盤の整備に必要な経費	< 110,979,992 >		< 137,517,762 >	
	○	3	東日本大震災復興特別	警察庁	治安復興事業費	警察活動基盤の整備に必要な経費	< 738,237 >		< 113,583 >	
	○	4	東日本大震災復興特別	警察庁	治安復興政策費	警察活動基盤の整備に必要な経費	< 447,503 >		< 13,032 >	
	小計							<112,965,414> の内数		<138,464,249> の内数
対応表において◇となっているもの							< >		< >	
							< >		< >	
							< >		< >	
							< >		< >	
	小計							の内数		の内数
合計							66,186 <112,965,414> の内数		63,410 <138,464,249> の内数	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名			組織犯罪対策の強化			番号	③	(千円)
事務事業名	概要	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	達成しようとする目標及び実績
				30年度当初予算額	31年度概算要求額	増△減額		政策評価結果のポイント
								概算要求への反映状況
安心な社会を創るための匿名通報事業	警察庁の委託を受けた民間団体が、市民から匿名による通報を受け、これを警察に提供して捜査等に活用し、事件検挙や被害者保護等に貢献した場合には通報者に対して最高10万円の情報を支払う制度	●	1	16,313	16,744	431	△ 676	<p>【目標】（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴力団構成員等の数を前年よりも減少させる。 ・犯罪インフラ事犯のうち、地下銀行、偽装結婚等、旅券等偽造及び不法就労助長の検挙件数及び検挙人員について、過去5年間の平均値を上回る。 <p>【実績】（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の暴力団構成員等の数は前年よりも減少した。 ・平成29年度中の犯罪インフラ事案のうち、地下銀行及び偽装結婚等の検挙件数及び検挙人員が過去5年間の平均値を下回ったものの、その他の指標については過去5年間の平均値を上回った。 <p>・今後も、組織犯罪対策を強化するため、暴力団構成員等の数を減少させるなどすることにより、暴力団等犯罪組織の存立基盤を弱体化させる必要があることから、引き続き推進する。</p> <p>・治安上の重要な課題である、組織的に敢行される来日外国人犯罪に適切に対処するため、引き続き推進する。</p> <p>引き続き組織犯罪対策の強化を推進するため、事業を継続する一方、情報料の予算積算を見直し、一部経費の削減を図った。</p>
組織犯罪対策	「薬物銃器犯罪根絶の集い」の開催、海外連絡担当官の事務所借上げ、薬物対策用資料の作成等	●	1	37,601	46,666	9,065	△ 1,424	<p>【目標】（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴力団構成員等の数を前年よりも減少させる。 ・犯罪インフラ事犯のうち、地下銀行、偽装結婚等、旅券等偽造及び不法就労助長の検挙件数及び検挙人員について、過去5年間の平均値を上回る。等 <p>【実績】（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の暴力団構成員等の数は前年よりも減少した。 ・平成29年度中の犯罪インフラ事案のうち、地下銀行及び偽装結婚等の検挙件数及び検挙人員が過去5年間の平均値を下回ったものの、その他の指標については過去5年間の平均値を上回った。 <p>・今後も、組織犯罪対策を強化するため、暴力団構成員等の数を減少させるなどすることにより、暴力団等犯罪組織の存立基盤を弱体化させる必要があることから、引き続き推進する。</p> <p>・治安上の重要な課題である、組織的に敢行される来日外国人犯罪に適切に対処するため、引き続き推進する。</p> <p>引き続き組織犯罪対策の強化を推進するため、現在の薬物情勢に鑑み、広報啓発事業を強化するなどした一方、既存業務については、調達数の見直しを実施するなど、一部経費の削減を図った。</p>
合計				53,914	63,410	9,496	△ 2,100	